

令和5年9月26日

出場選手、コーチの皆様へ

関東エアロビック協議会
会長 高橋 直樹

関東エアロビック選手権大会におけるフライト種目の表彰方法と
全国フライト選手権大会、並びに全国ユースフライト選手権大会代表選出について

10月8日に東京都にて開催を予定しております「第8回関東エアロビック選手権大会・フライト種目」につきまして、表彰方法及び全国大会出場者の選考方法をお知らせいたします。今年度、関東ブロックから全国大会へ送り出せる代表者数は最大10名です。予めご理解頂きますようお願いいたします。

記

- 1.表彰は、審査結果から部門ごとに行う。
- 2.全国大会出場者は、審査結果をもとに選出することとし、今年度関東ブロックからの出場枠は最大10名である。
 - (1) ユースAを除く6部門の決勝1位の選手に代表権(6枠)を付与する。

決勝1位の選手が2023年度のスポーツエアロビック大会ですでに全国大会代表の権利を獲得している場合は、決勝での次点の順位の選手を代表とし、決勝の順位に則り順次代表選手を選出する。決勝に進出した選手全員が全国大会の代表権利を獲得している場合は、決勝出場選手を除く予選上位者を順次代表選手とする。
 - (2) (1)の後、残りの代表枠(4枠)を代表権未獲得参加者総数により按分し、「ユース(B,C)・シニア(A,B)・マスターズ(M,GM)」の3カテゴリーにそれぞれ配分する。配分する代表者数は、当日の大会受付終了後、会場にて発表する。

上記の各3カテゴリーの中の各部門(A,B,C,M,GM)に関わらず、(1)で選出された選手を除く決勝の得点順に代表権が与えられる。

各3カテゴリーの中で、決勝進出者の全員が既に権利を持っていた場合には、(1)と同様に決勝出場選手を除く予選の得点の高い選手が代表権を得る。
 - (3)代表選出ライン上に同順位者が複数となった場合の代表枠について
 - ① 全審判間の得点差の少ない選手が上位となる(JAF規定)
 - ② 【関東エアロビック選手権大会 特別ルール】下記の順序にて代表選手を選出。
 1. 予選の得点が高い選手を上位として選出。
 2. 決勝の得点の最高得点と最低得点を除いた得点の合計点が高い選手を上位として選出。

3. 決勝の得点の最も高い2名の審判員の得点と最も低い2名の審判員の得点を除いた得点の合計点が高い選手を上位として選出。
4. 予選の得点に対して「2.」、「3.」の方法を用い、得点の高い選手を上位として選出。
5. 抽選にて選出。

以上